

## 2022 年度実施概要

学校名

洋野町立向田小学校

採択活動名

「向田と海洋のつながりを考えよう」

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 「森は海の恋人」(森林学習、海洋学習)	1～6年	総合、生活
2. 「大豆づくり名人になろう」(地域産業体験)	1～6年	総合、生活
3. 「海洋と関わりのある向田の森林、地域についてまとめよう」	3～6年	総合

取り組みの概要

## 1 活動のねらい

久慈平岳の麓に暮らす子ども達が、「向田と海洋のつながりを考えよう」をテーマに、水・空気・養分の循環の学習を進めながら、地域への理解を深めるとともに、人の関わりや産業の成り立ちにも海洋とのつながりがあることに気付かせ、地域に対する愛情やほこりを高める。

## 2 実施内容

## (1) 森林学習

## ア 森林愛護少年団結団式(1～6年)

森林愛護少年団の結団式を行い、1年間の森林学習について見通しをもたせた。向田には自然があり、小学校も森林に囲まれている。この自然・森林を守ろうという意識を高めることができた。

## イ 森林学習会(1～6年)

自然観察会(フィールドビンゴ)と木工作品(木製ティッシュ)づくり(1～3年)

林業や岩手木炭について講話をしていただいた後、松ぼっくりなどを使った炭づくり体験を行った。体験活動を通して、地域の資源を生かした産業について学ぶとともに、森林を大切にしていこうという気持ちを高めることができた。(5・6年)

(【講師】三陸北部森林管理署久慈支署、県北広域振興局林務部、洋野町役場農林課)

## ウ 水生生物調査(3年)

久慈平岳の源流から流れ出る水が有家川に合流し、太平洋に流れ出ている。その有家川の水生生物を調査し、きれいな川に生息する生物を多く発見した。きれいな川・水を大切にし、環境を守っていききたいという気持ちを高めることができた。

(【講師】県北広域振興局保健福祉環境部環境衛生課)

## エ 久慈平岳源流探索(5・6年)

地域のゲストティーチャーの案内で、久慈平岳源流探索を行った。源流を2カ所案内していただき、とても澄んでいてきれいな水が流れていることに気付いた。晴れの日でも、水が流れ出し自然のダム働きをしている森林についての理解を深めた。

(【講師】地域のゲストティーチャー)



【久慈平岳源流探索】



【森林学習 炭づくり】



【水生生物調査】

## (2) 海洋学習

### ア 海体験 (1～3年)

ウニ栽培センターを見学した後、種市海浜公園で砂浜遊びや生き物探し体験を行った。体験活動を通して、洋野町には美しい海や砂浜が存在することを学び、海に親しむことができた。向田の有家川と種市の海が繋がっていることに気づいた。

## (3) 地域産業体験

### ア 体験学習 (1～6年)

久慈平岳源流から太平洋に流れている水を利用し、全校で稲作体験学習、豆腐づくりを行っている。地域の産業を理解するとともに、水のありがたさに気付くことができた。

- ・ 植ええ (4月)、田植え (5月)、稲刈り (9月) を行い、稲作を体験した。(1～6年)
- ・ 大豆づくりについて、土地の様子や育て方などを調べたり、観察したりした。(3年)
- ・ 豆腐作りを体験した。(豆風鈴) (3年)

### イ 木工作品制作

森林を活用した産業について調べ、地域の特産物で木工作品制作を、三本木木工の方を講師に体験し、木のありがたさについて触れることができた。また、体験学習を通して、地域の特産物や特産品について理解を深めるとともに地域を誇りに思う気持ちを高めることができた。(6年)



【豆腐づくり】



【木工作品制作】

## 3 学習したことの発信

### ア 子どもサミット (5・6年)

海洋と関わりのある向田の森林や地域の未来について考え、課題を解決するためにグループで協働して情報を集め整理・分析し、説得力のある発表をして表現力が高まった。

### イ カレンダー (3年生)

大豆について調べたことや実際に育てて観察したこと、豆腐づくり体験から学んだことをまとめ、オリジナルの「大豆丸分かりカレンダー」を作成した。

## 4 成果と課題

### (1) 成果

- ア 森林学習を通して、森林の役割や水や養分などの循環から海洋とのつながりを理解することができた。
- イ 地域産業の学習を通して、地域の気候と産業、人材とのつながりについて理解するとともに、向田の良さにも気づくことができた。

### (2) 課題

- ア 本校のこれまでの実践を、大野小学校に引き継ぎたい。

## 活動中の写真

デジタルデータにて2～3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)